



# 報道で紹介された美瑛高校 22

◆令和6年2月16日(R6. 2. 24 びえい新聞)

2年間の「探究学習」の成果発表会が行われました。振り返ると、多くの方々と関わりこの日を迎えました。このことが「自分の生き方考え方」を考えるヒントとなったと思います。これから「進路探究」がスタートします。この経験を生かしていきましょう。1年生も頑張りましょう！

## 美瑛高校2学年「探究発表会」

自分達で見つけた課題を  
探り考え自分達の言葉で発  
表。教育関係者や町職員な  
ど町内の参加者を招いた、  
美瑛高校2学年の「探究発  
表会」が2月16日に同校体  
育館で開かれた。発表会に  
あたり、谷尊仁校長は「総  
合的な学習の時間の地域探  
求は、地域での社会生活を  
通し、自分自身の生き方を  
結び付けて、課題解決に向  
けたプロセスを考え学んでい  
くことを目的としたもの。  
グループで取り組んだ課題  
解決の成果を、自信を持っ  
て発表してもらえればと思  
う」とあいさつ。7グループ  
がそれぞれ映像などを交え  
ながら発表を行った。

発表のテーマは様々。総合  
的な探求の時間で取り組ん  
でいる「ユーチューブプロジェ  
クト」で制作した映像も効  
果的に採り入れ、それぞれ  
学んだことや意見、自分の  
思いなどを伝えた。各種デ  
ータをもとに健康被害や依  
存症も交えたタバコの影響  
をはじめ、美瑛町が抱える  
オーバーツーリズムや少子  
化の問題も踏まえた、有効  
的なユーチューブの利用によ



る動画での若い人に向けた  
美瑛町の魅力発信の提案、  
言葉の意味を正しく相手に  
伝えるための学び、「美瑛に  
住む人たちが地元を楽しむ  
方法を提案するには」をテ  
ーマとした美瑛駅から歩い  
て行けるカフェ巡りマップの  
作製、世界経済から見た日  
本のデフレ脱却の可能性など、  
様々な発表に参加者も感心。  
「美瑛のカフェ巡りマップは、  
第2弾も作ってほしい」とい  
った要望もあがるなど参加者  
の興味を惹き付けていた。

全発表を聞いた谷校長は「お  
世話になった方々への感謝の  
気持ちも込められており、堂々  
とした発表で素晴らしい。が  
んばってやってきた思いを持  
って発表できたように思う。  
苦労したことも経験。今後  
の自分の人生に活かしてく  
ださい」と講評を述べ生徒達  
をねぎらった。